

# 2022「須磨オープンヨットレース」レース公示(NoR)

2022年4月15日発行

2022年は新型コロナウイルスの影響で神戸まつりが中止・延期となりました。したがって恒例の「神戸まつりヨットレース」の開催はございませんが、それに代わる「須磨オープンヨットレース」を設営いたしました。従来の神戸まつりヨットレースより少しだけコースも長く設定しますが、誰にでも無理なく走れる距離としました。皆様のエントリーを心よりお待ちしております。

## 1. 大会組織

主催(運営) NPO 法人須磨ヨットクラブ

協力 須磨ヨットハーバー運営共同事業体

## 2. 適用規則

- I. セーリング競技規則(RRS2021~2024)、当該クラス規則及び帆走指示書。
- II. 外洋特別規定 2021~2024 付則 B インショアレース用特別規定および(OSR 国内規定。)

## 3. 外来艇の皆様への注意事項

- I. 須磨ヨットハーバー係留艇以外の艇は係留場所の問題から30艇を限度に先着順で受け付けます。
- II. 37フィート以上の艇はハーバーでの係留が不可能のため海上エントリーにて受け付けます(ただし、乗員の乗降等の一時的な着岸は認めます)。
- III. 外来艇の係留はほとんどが岸壁バースとなるので、大きめのフェンダー・もやい等の係留備品については各艇ご用意ください。また多くの艇が横抱き係留となることをご承諾ください。
- IV. レース前後数日間の無料係留日を設けておりますが、出来るだけ前日入港にご協力ください。

## 4. 参加資格

- I. 全長20フィート以上のモノハルキャビン付きクルーザーヨットで、日本小型船舶検査機構の有効な船舶検査証を有し、大会期間中(回航中、事前事後の係留期間を含む)の有効なヨット保険(賠償責任保険、搭乗者障害 保険、遭難捜索費用保険)に加入している艇とします。
- II. 乗員登録は2名以上とします。(1名での参加は認めません)
- III. 完記された申込書を提出し、且つ、正しく参加料を納付した艇とします。
- IV. 本レース実行委員会が決定したクラス分け、及びTCFを承認する艇とします。

## 5. 帆走指示書及びレースコース

帆走指示書及びレースコースは5月8日(日)以降に須磨ヨットクラブウェブサイトから入手できるとともに、艇長会議の時に配布します。

## 6. 開催日時

2022年5月15日(日)

10時00分 (クルーザーⅡ・Ⅲの部) スタート

10時30分 (クルーザーⅠの部) スタート

14時00分 タイムリミット

## 7. 開催地

神戸市立須磨ヨットハーバー

〒654-0049 神戸市須磨区若宮町1-1-4

アクセスなどは <https://www.suma-yc.org/>をご覧ください。

## 8. レースエリア

須磨～塩屋沖(三角コース) 約6.2マイル

## 9. 艇長会議

日時 : 5月15日(日) 8:00

場所 : 須磨ヨットハーバー 2F 研修室

注意 : 艇長会議には必ず出席して下さい。欠席の場合レースに参加出来ません。

艇長会議も出席者は各艇1名とし、会議中はマスクを着用ください。

海上エントリーの艇には事前に資料を郵送し、出席を省略することが出来る。

## 10. 出艇申告

日時 : 5月15日(日) 08:00～08:30

場所 : 須磨ヨットハーバー 2F 研修室

注意 : 出艇申告時にゼッケンを受け取って下さい。

海上エントリーの艇にはゼッケンは事前に郵送します。

## 11. 参加申し込み

I. 所定の「参加申込書」と「レーティング資料」に必要事項をご記入の上、参加費を添えてお申し込み下さい。なお、申し込み方法は、オンラインエントリーのみとします。

[https://www.suma-yc.org/cgi-bin/koube/sanka\\_sp.cgi](https://www.suma-yc.org/cgi-bin/koube/sanka_sp.cgi)

II. 参加費を下記宛に振り込んで下さい。

三井住友銀行 須磨支店 普通預金 3838678

(特非) 須磨ヨットクラブ 【(トクヒ) スマヨットクラブ】

(振込人名義には、必ず 艇名 を忘れず明記して下さい)

## 12. 参加費(出艇料 乗員登録料)

1艇につき 7,000円

1名につき 1,000円

申し込み締め切り後は返却しません。

## 13. 締め切り

5月8日(日) 17:00

## 14. レーティング及びクラスわけ

主催者で決定のうえ、艇長会議で発表します。

## 15. 安全規定

- I. レース予定海域で使用できる2台以上の携帯電話を携帯しなければならない。申込時届出ください。予備の携帯電話、予備のバッテリー、水密パックの搭載を強く推奨します。
- II. レース参加艇は、レースの為ハーバーエリアから出港後、レース終了後ハーバーエリアに帰港 するまでの間、個人用浮揚用具(ライフジャケット)を着用しなければならない。
- III. JSAF登録艇が使用するライフジャケットは、「付則 B インショアレース用特別規定」5.01.1 に規定されたものでなければならない。
- IV. JSAF非登録艇が使用するライフジャケットは、前項の機能を備えた「小型船舶安全規則に 規定する小型船舶用救命胴衣(認証済・桜マーク付)でなければならない。
- V. 各艇において、電動ウインチ、オートパイロット、ウインドベーンの使用を認めます。

## 16. 賞

- I. 各クラス優勝・準優勝・3位艇にはカップを授与します。
- II. その他賞品等を準備することがあります。
- III. 表彰式はヨットハーバー管理棟前で行います(予定)。

## 17. 係留

- I. レース参加艇は2022年 5月11日(水)から5月18日(水)の間、須磨ヨットハーバーに無料係留出来る。
- II. 係留バースは指定された場所とします。

## 18. 責任の所在

この大会の競技者は自分自身の責任で参加するものとします(RRS3参照)。主催団体は、この大会 の前後、期間中に生じた物理的損傷、又は身体傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負いません。

## 19. 大会の中止の条件

本大会は、次のいずれかの場合には、主催者の判断により開催を中止します。なお、参加料は必要経費を控除して返戻します。

- ・参加艇数の合計が10艇未満の場合。
- ・主催者が、新型コロナウイルスの関連、その他事情により、開催が困難と判断した場合。

## 20. 新型コロナウイルス対策について

- I. 新型コロナウイルスに関する新規感染者、重傷者数については楽観視できない状況が続いています。本レースを実施するに当たり、次のとおり皆さんにお願いします。
- II. 参加者において以下の事態に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。・体調が良くない場合(発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合) ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方が居られる場合 ・政府から入国制限、観察期間を設けられている国、地域等への渡航、当該在住者との濃厚接触がある場合
- III. 大会は3密を避ける形で実施します。艇長会議も出席者は各艇1名とし、会議中はマスクを着用ください。
- IV. 前夜祭等は実施いたしませんので、各艇密にならないようにしてお過ごしくください。

- V. 参加各チームでも、除菌、防菌への対策を工夫されてください。ヨットレースは激しいスポーツです。従って、レース中のマスク着用は求めませんが、各チーム内での健康管理(検温、消毒、飛散防止)、交通機関の利用等には日頃以上に工夫いただくようお願いします。
- VI. 船中泊をする場合は3名程度にさせていただき、感染対策を万全にしたうえでお願いいたします。
- VII. 大会終了後1週間を目途に、参加者がコロナ感染症の陽性判定を受けられた場合は、速やかに主催者にご報告ください。
- 各チームの皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

以上